

平成27年11月16日

お 知 ら せ

件 名

「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会（第1回）」開催のお知らせ
～全道初！本格的な水害タイムラインを策定します～

お知らせ内容

国、道、市、地域の関係機関が連携し、石狩川滝川地区の大規模水災害に備えるタイムラインを策定する「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会（第1回）」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

- 1 日 時 平成27年11月26日（木）
13時30分 ～ 17時00分
- 2 場 所 たきかわ文化センター 小ホール
（滝川市新町3丁目6番44号）
- 3 議事次第 別紙のとおり
（参考「検討会設立概要」）

※注意事項

- ・ 検討会は公開で実施します。
- ・ 災害など不測の事態が発生した場合は、中止することがあります。

問 合 せ 先	所 属	役 職 名	氏 名	電 話 番 号
	北海道開発局 札幌開発建設部	河川管理課長	秋山泰祐	011-611-0340 （ダイヤルイン）
		河川管理課 上席治水専門官	矢部健一郎	
	札幌開発建設部 ホームページアドレス	http://www.sp.hkd.mlit.go.jp		

『石狩川滝川地区水害タイムライン検討会（第1回）』

日 時：平成27年11月26日（木）13:30～17:00

場 所：たきかわ文化センター 小ホール
（滝川市新町3丁目6番44号）

事 務 局：札幌開発建設部 河川管理課
札幌管区気象台 業務課
滝川市総務部総務課防災危機対策室

議 事 次 第

1. 挨拶

札幌管区気象台 総務部 業務課長 西潟 政宣

2. 講演

『滝川地区の流域特性と水害』

アドバイザー NPO法人 CeMI 北海道 専務理事 黒木 幹男

3. 「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会」設置要綱（案）について

札幌開発建設部 河川管理課長 秋山 泰祐

4. 参加機関によるワークショップ（意見交換）

座長 NPO法人 CeMI 環境・防災研究所 副所長 松尾 一郎

・シナリオ共有

気象情報（台風、天気図、注意報・警報）

（札幌管区気象台）

河川情報（雨量、河川水位、はん濫状況）

（札幌開発建設部）

・ワークショップ

①どんな被害が想定されるか

②何をすべきか

③どんな課題があるか

・全体講評

5. その他（連絡事項、次回予定など）

「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会」 設立概要

1. 設立趣旨

滝川市は、石狩川と空知川に隣接して市街地が広がり、国道12号、JR函館本線や高速道路が交差する交通の要となり発展してきました。

一方、堤防や河道掘削などの河川整備が進んできたものの、近年の豪雨災害を踏まえると更なる対策が必要であり、河川改修等のハード整備に加え、河川特性や滝川市街地区の水害特性を踏まえたタイムラインを策定することが防災上、非常に有効です。

これらを踏まえて、滝川地区における関係機関が連携し、住民の生命を守るために、先を見越した早期の災害対応を実現する「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会」を設置することとしました。

2. 参加機関（23機関）

陸上自衛隊、空知総合振興局、滝川警察署、滝川地区広域消防事務組合、滝川市消防団、空知土地改良区、中空知広域水道企業団、滝川市社会福祉協議会、北海道旅客鉄道、北海道電力、日本赤十字社、NEXCO 東日本、滝川ガス、滝川市医師会、滝川建設協会、北海道中央バス、NTT 東日本、滝川市内自主防災組織（幸町第4区・泉町連合）、滝川市民生委員児童委員連合協議会、札幌開発建設部、札幌管区气象台、滝川市（関係部署含む）

【座長】NPO 法人環境防災総合政策研究機構 環境・防災研究所 松尾副所長

【アドバイザー】NPO 法人環境防災研究機構 北海道 黒木専務理事
日本放送協会 山崎解説主幹

【オブザーバー】北海道総務部危機対策局、中空知管内4市5町（赤平市、芦別市、歌志内市、砂川市、新十津川町、上砂川町、奈井江町、浦臼町、雨竜町）、國學院大學北海道短期大学部

3. 効果

- ・水防体制の見直し・改善
- ・関係機関の「顔が見える関係」の構築、連携の円滑化
- ・早め早めの防災行動の確立
- ・防災行動の「漏れ・抜け・落ち」の解消
- ・住民の早期避難
- ・市役所・連携機関・自主防災等が一丸となった災害対応の実施

4. その他

検討会は公開にて開催し、検討結果はHP等にて情報発信を行うこととします。